

参加募集「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」 普及啓発シンポジウム & タウンミーティング

福祉用具専門相談員が、ご利用者に質の高い福祉用具サービスを継続的に提供していくためには、新たに開発される福祉用具の機能・活用方法や、これらを使った援助・指導技術はもとより、選定・相談、アセスメント、計画作成、モニタリング技術の習得など、職業生活の全期間にわたって、個人が自主的に職業能力の開発、向上に努めていく必要があります。

そこで本会では、福祉用具専門相談員の研修の受講実績に応じてポイントを付与し、その情報を管理、公開する仕組みとして、公費助成を受けて「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」の開発を進めています。この制度は、福祉用具専門相談員の研修受講を促し、併せて、ご利用者やケアマネジャーを対象にその情報を公開することで、福祉用具専門相談員のスキルアップと、サービスの質の向上を目指していくものです。

現在、来年度スタートを目指して制度設計を行っていますが、介護保険における地域包括ケアの方向性を踏まえ、広く福祉用具関係者の意見を制度に反映すべく、標題のとおり、シンポジウム&タウンミーティングを開催します。ぜひ、ご参加頂き、皆様の声を制度に反映してください。

- 主催者 / 一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会
- 開催日時 / 平成24年12月17日(月) 13:45~16:40
- 開催場所 / きゅりあん(品川区立総合区民会館)6階 大会議室・・・裏面地図参照
東京都品川区東大井5-18-1 TEL03-5479-4100
- 申し込み / 定員100名 裏面の申込用紙をFAXにて12月12日(水)までにお申し込み下さい。
※定員に達し次第締切。ご参加いただけない場合のみご連絡申し上げます。
- プログラム
- 【基調講演Ⅰ】「地域包括ケアの展望」
宮島 俊彦 氏(前厚生労働省老健局長)
- 【基調講演Ⅱ】「今後の福祉用具サービスの方向性と福祉用具専門相談員の役割」
宮永 敬市 氏(厚生労働省老健局振興課 福祉用具・住宅改修指導官 介護支援専門官)
- 【シンポジウム】「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度の構築
～職業能力の開発・向上、個人が評価される仕組みづくりを目指して～」
- コーディネーター
白澤 政和 氏(桜美林大学大学院老年学研究科教授)
- シンポジスト
助川 未枝保 氏(一般社団法人日本介護支援専門員協会副会長)
山下 一平 氏(一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会理事長)
渡邊 慎一 氏(一般社団法人神奈川県作業療法士会会長) ほか
- 助言者 宮永 敬市 氏(前掲)
- タウンミーティング
多くの方の声を制度設計に活かすと共に、福祉用具サービス計画の進捗状況等について意見交換を行います。国の政策やふくせんの事業等を踏まえながら、地域における課題を明確にしたいと思えます。

参加
無料

事前
申込

本事業は、厚生労働省の平成24年度老人保健健康増進等事業の助成を受けた、「研修ポイント制度による福祉用具専門相談員の職業能力開発と福祉用具サービスの質の向上に関する調査研究事業」の一環として開催いたします。

■お申し込み/下記申込書に所定事項をご記入のうえ、FAXにてふくせん事務局にご返送ください。

ヨミガナ			<input type="checkbox"/> ふくせん会員	<input type="checkbox"/> 非会員
氏名			会員番号	
住所	〒			
勤務先				
電話番号			FAX 番号	
メールアドレス				
福祉用具専門相談員経験年数	年	備考		



〈交通のご案内〉

- JR 京浜東北線 大井町駅 徒歩1分
- 東急大井町線 大井町駅 徒歩1分
- りんかい線 大井町駅 徒歩1分

〈きゅりあん駐車場のご案内〉

- 駐車料金 30分200円 (利用時間8:30~21:30)

※駐車場は商業施設との共用のため混雑する可能性があります。

※会館周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐停車ができません。ご注意ください。